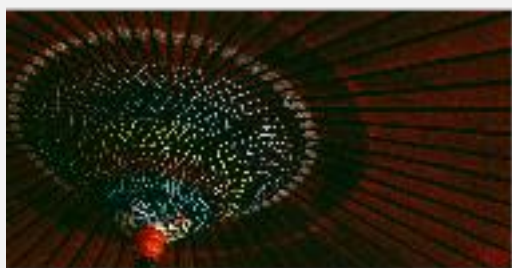


第4回 日本文化研究所研究会



発表者：

問芝志保

(東北大学准教授・日本文化研究所共同研究員)

発表題目：

「戦後日本における仏壇の大衆化」

2024年2月28日（水）

19:00～20:40

Zoomを用いたオンライン開催

発表要旨：

仏壇は戦後日本で最も普及した祭祀対象物の一つである。高度労働集約的・地域市場完結の地場産業だった仏壇産業が、いかにして大量生産・全国展開化という発展をみたのか。仏壇の需要に、戦死者供養や住宅ブーム、新宗教信者の増加といったファクターが、どのようにかかわったのか。本発表は、仏壇産業の組合史・社史・創業者の自伝等を資料として、1970年に起こった「仏壇ブーム」を「仏壇の大衆化」の一断面としてとらえなおすことを試みる。本発表は国立歴史民俗博物館令和2年度共同研究「家内における死者祭祀・祭具の現在とその歴史的検討：変容するモノ・家族・社会」（土居浩代表）による成果の一部である。

参加希望の方は、2月26日（月）までに以下のフォームから申し込みをお願いします。締切後、ご回答頂いたメールアドレスに、研究会のZoomセッションへのリンクをお送りします。

<https://forms.gle/AbasP1bLoEEk1d919>

主催：國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所

